

## 許可基準等検討小委員会 / タスクフォースの位置付け等について

### 1. 位置付け

自動車リサイクル制度の詳細を検討するにあたっては、産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会自動車リサイクルワーキンググループと中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会自動車リサイクル専門委員会との合同開催を行うが、特に専門的分野については、産業構造審議会の自動車リサイクルWG及び中央環境審議会の自動車リサイクル専門委員会の下にそれぞれ以下の2つの組織を設置し、合同開催して検討を進めることとする。

- (1) 特定再資源化等物品関係検討タスクフォース / 小委員会 (座長: 永田勝也早稲田大学教授)
- (2) 許可基準等検討タスクフォース / 小委員会 (座長: 酒井伸一国立環境研究所循環型社会形成推進・廃棄物研究センター長)

### 2. 主要検討事項

許可基準等検討タスクフォース / 小委員会の合同会議においては、解体業及び破砕業の許可基準等に関して、以下を主要な課題として専門的検討を行うこととする。

- (1) 解体業に係る基準等
  - ・解体業に係る許可基準 (施設要件、人的要件等)
  - ・解体業に係る再資源化基準 等
- (2) 破砕業に係る基準等
  - ・破砕業に係る許可基準
  - ・破砕業に係る再資源化基準
  - ・破砕前処理の方法 等
- (3) その他解体業、破砕業に関すること。

### 3. 検討スケジュール

- ・第1回会議以降、11月下旬から12月にかけて全国4カ所でヒアリングを実施。
- ・その後、月に1回程度開催し、来春までを目途に取りまとめを行う。